

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現在、終末期に向けた支援は、ご家族の希望により、協力医や他機関との相談・協議の上、取り組んではいるものの、当苑の指針等を記した文章等は、明確に確立していないため、今後はご入居者・ご家族との相談、これまでの実績等を踏まえ定めていきたい。	ご入居者・ご家族が希望される過ごし方と、これまでの実績から、当苑で可能な看取り支援の指針を確立する。	ご入居者・ご家族との相談とこれまでの実績、職員・協力医等の連携機関と協議し、当苑での看取りに対する指針をまとめ、ご入居者・ご家族にご理解いただけるよう説明し、同意する。	6か月
2	52	現在も共用空間の整備・清掃、季節感を感じられる居心地の良い空間作りに取り組んではいるが、建物の形状、築年数等から、暗さを感じる箇所もあるため、ユニット外に改善の余地がある。	ユニットだけではなく、玄関から住みやすさ・居心地の良さを感じていただける空間にする。	施設内の清掃を徹底する。空間に合った照明の調整、季節感や地域の特色を感じていただける装飾を施す。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。